KMC437回例会報告

2006年7月16日　大阪府箕面市箕面公園　天候：くもり，

世話人：上田俊穂（代表），植田謙太郎，池田晴美

　数名が最後尾を歩いたのだが，「この時期にしてはあまり出てないなー」と言いながらも，小型のきのこを採りながら，昼過ぎに所定の同定場所に着くと，大小のきのこがすでにたくさんならべられていて驚く．私たちは大型きのこが採取された後を歩いたようであった．

大阪自然史博物館友の会も箕面公園で観察の行事をされたが，箕面の滝の上流部でタマゴタケやアカヤマドリなどを採取されて同定の場所に持ってこられた．タマゴタケは本日のリストに付け加えた．

　天候を気にしながらの観察会であったが，解散まではなんとか降られずにすんだ．後片付けをして箕面駅に着いた頃から風が吹き，しばらくして突如土砂降りになった．解散した後だったのでほとんどの人はぬれなかったはずなのだが，バイクで伊丹から来られた池田さんのことが気がかりであった．

参加者数　41名

種まで同定できた種：78種

種まで同定できなかった種：17種以上

合計少なくとも95種観察できた．

きのこ類のリスト（50音順）

アイタケ，アカカバイロタケ，アカヤマドリ，アケボノアワタケ，アサクラフウセンタケ？，アセタケ属，アヤメイグチ，アヤメイグチ？，アンズタケ（広義），イグチ属，イタチタケ？，イロガワリ，イロガワリベニタケ，ウズタケ，ウスムラサキハツ，ウスムラサキフウセンタケ，ウラベニホテイシメジ？，ウラムラサキ，オオヤシャイグチ，オニイグチモドキ，カクミノコナカブリ，カバイロツルタケ，カブラアセタケ？，カレエダタケ類，カレバキツネタケ，カレバハツ，カワラタケ，カワリハツ，カンゾウタケ，ガンタケ，キアミアシイグチ，キイロイグチ，キカラハツタケ近縁種，キクバナイグチ，キチャハツ，キニガイグチ，キヒダタケ，クリカワヤシャイグチ，クロアザアワタケ，クロチチダマシ，クロハツ，ケショウハツ，ケシロハツ，コイヌノエフデ？，コオニイグチ，コゲチャイロガワリ，コタマゴテングタケ，コテングタケモドキ，ザラエノハラタケ？，シロオニタケ近縁種，シロカイメンタケ，シワチャヤマイグチ，セイタカイグチ，タマゴタケ，タマシロオニタケ，チチタケ（赤色系，黄色系），チャニガイグチ，チャヒラタケ，ツエタケ，ツルタケ，テングタケ属，テングタケ，テングタケダマシ，トキイロヒラタケ，ナガエノチャワンタケ，ナヨタケ？，ニセアシベニイグチ，ニセクサハツ，ニッケイタケ，ヌメリコウジタケ，ヌメリササタケ近縁種，ハナビラタケ，ハリタケ属，ヒイロタケ，ヒナベニタケ，ヒビワレシロハツ，ヒメコウジタケ，ヒメコナカブリツルタケ，ヒメシロチチタケ，ビョウタケ類，ビロードクリイロイグチ，ビロードツエタケ，ヒロハチチタケ，ヒロヒダタケ，フクロツルタケ，ブドウニガイグチ，ヘビキノコモドキ，ホウキタケ類，ミドリニガイグチ，ムラサキカスリタケ，モチゲチチタケ(仮)，ヤマドリタケモドキ，ワヒダタケ，Phylloporus orientalis（和名なし），

Micromphale sp. （和名なし）

※　○○属　としたものには1種以上含まれる場合もある．（以上)